

千代田図書館「としょかんのこしょてん VOL. 15」

～しかけ絵本の世界～

千代田図書館内の一角に設けられた「出張古書店コーナー」の第15回目の展示「としょかんのこしょてん VOL. 15」のご案内です。

千代田図書館では、8月1日(金)から「しかけ絵本の世界」と題し、飛び出す絵本などの「しかけ絵本」約30点を展示・販売(仲介)いたします。

今回、19世紀のしかけ絵本の巨匠、アーネスト・ニスターとローター・メッケンドルフアーの作品も展示いたします。しかけ絵本の歴史を作った2人の作品と、新しい技法を取り入れた現代のものまで、しかけ絵本の今と昔を比較しながらお楽しみください。

---

としょかんのこしょてん VOL. 15

しかけ絵本の世界

会期：8月1日(金)～8月31日(日)

場所：千代田図書館 出張古書店コーナー

担当：ブックハウス神保町

しかけ絵本の始まりは、印刷技術が発明された15世紀中頃、自然科学や解剖学の研究書として用いられました。言わば紙でできた模型として人々に重宝されたようです。ヨーロッパにおけるしかけ絵本の登場は19世紀からで、その中で頭角を表したのは、アーネスト・ニスターとローター・メッケンドルフアーです。ニスターは、上下に絵が変わるブラインド式と円盤回転式の変わり絵を開発しました。一方メッケンドルフアーは、ドイツの名匠と謳われ、ピボット(旋回支軸)やヘリッド(鋌)、紙のベロを用いてキャラクターに複雑で巧妙な動きを持たせました。

今回、しかけ絵本の歴史を作ったこのふたりの作品と、現代のしかけ絵本を併せて展示しています。昔のままの技法が使われている作品から、全く新しい技法を取り入れたものまで、しかけ絵本の昔と今を紹介しています。

手にとってご覧いただける商品もご用意しておりますので、実際に触って楽しんでいただければと思います。

## 【出品リスト】

### < 既刊本 >

・ライトをてらせ!	1,500円
・きらきらねがいぼし	1,400円
・スター・ウォーズ	3,800円
・ちびっこタフィーのとくいわざ	1,400円
・エルガーのあさごはん	1,400円
・オズの魔法使い	3,800円
・愛蔵版 クリスマスの12日	3,800円
・ちいさなおたまじゃくし	1,500円
・(新装版) おばけやしき	3,000円
・3びきのかわいいオオカミ	3,200円
・ちびっこきかんしゃくん	1,300円
・運命の大逆転	3,689円
・ファーストクリスマス	2,800円
・春夏秋冬プーさんといっしょ	2,800円
・不思議の国のアリス	3,800円
・ポップアップ・サファリ	2,100円
・ABC3D ポップアップ見本帖	2,000円
・あかまるちゃん	2,400円
・しかけ絵本の基礎知識ポップアップ	3,900円

### < 品切れ >

・ギャロップ!!	1,900円
----------	--------

### < 復刻版 >

・My Picture Puzzle Book	
・The Children's Picture Book	
・The Little Actor's Theater	
・The Great Menagerie	
・The Travels of Little LORD THUMB and His Man DAMIAN	
・Land of Sweet Surprises	
・Surprise! Surprise!	
・INTERNATIONAL CIRCUS	

◆出品リストは予告なく変更になる場合があります。